



2019.1 VOL.64

謹賀新年

旧年中はなにかとご厚情をたまわり
心より御礼申し上げます。
今後とも変わらぬご鞭撻と、末永い
おつきあいをお願い申し上げます。



2019年がスタート
致しました。年末年始の
休暇では、心身共にリフ
レッシュされたことで
しゅう。新たな抱負と目
標を心に新年を迎えられ
たことと思います。

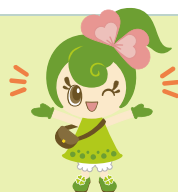


さて今年、新元号や消費税10%、地域におい
ては浜松市の行政区再編成等、大きな変化の年にな
りそうです。また世界情勢におきましても益々不透明
感を増すように思われます。
こうした中だからこそ、リサイクルクリーンが目
標に向かって猪突猛進！攻めの姿勢を貫き、さまざま
な課題に負けずに向き合い、社会に貢献する企業
へと質を高めていきたいと思っております。
本年も変わらぬお引き立ての程、よろしくお願
い申し上げます。

代表取締役 藤城太郎

「環境出前講座」

静岡県産業廃棄物協会青年部は、社会貢献活動の一環として、11月28日、浜松聴覚特別支援
学校の生徒さんを対象に「環境出前講座」を実施しました。廃棄物協会青年部が講師を務め、
座学と体験学習が行われました。弊社からは佐藤営業部長が講師として参加致しました。



青年部が学校と協力し、学校において体験活動を実施することにより、
自ら感じ、分かる学習で日常的な環境保全活動の実践につなげることを目的としております。



今年も社会貢献活動を
行っています！

今までの大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直しや、不法投棄撲滅のためには子供の
頃から廃棄物処理に関する「環境教育」を行うことが重要と考え、さまざまな取り組みを行っています。



磐田工場 工場長紹介

麻生 武志

趣味は旅行とお酒！今年も各地を旅します！

私の趣味は旅行とお酒。昨年は妻と箱根や伊勢神宮を訪れました。1月には
福井に出掛ける予定です。福井の旅での楽しみは何と言っても蟹！蟹を存分に
堪能してきます(笑)。日帰りのパンビツツアーはとても気楽なので、よく利
用します。気分転換にもなりますし、妻も楽しみにしてくれているので、今年
も色々なところに出掛けたいと思っています。また、男友達と年に一度は旅行
をしています。男4人で旅をはじめたのは6年程前から、熱海や東京や長野
と、こちらは一泊で出掛けています(運転は毎回私...)。昔は何とも思いま
せんでしたが、年齢のせいかな、紅葉や新緑、桜と、自然の景色は本当に美しいなあ
と感動しますね。まだ一度も海外に行ったことがありませんので、海外旅行も
体験したいと思っています。

社員旅行や初詣も参加しています

会社のみんなと行く初詣も楽しみですね。今年は豊川稲荷にお詣りに行く
予定です。こうした会社の行事は、普段会う事のない、他の部署の人と交流す
るチャンスですので、都合のつく限り参加するようにしています。一緒にお酒
を酌み交わせば、お互いに気心も知れて仲良くなります。そういった人間的な
つきあいも大切にしたいと思っています。



ご不要になった瓦の処分も行っています

平成29年11月から、黒瓦、色瓦の受入も開始いたしました。昨年秋の台風
による屋根の破損など、まだ影響が続いているようです。今年は災害のない穏
やかな一年になつてもらいたいものです。磐田工場は7名のスタッフで運
営していますが、みんなで力を合わせて、がんばりたいと思います！



伊勢安土桃山城下街にて
和服姿のスタッフさんと記念ショット

株式会社 リサイクルクリーン

〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣41
E-mail. info@recycle-clean.co.jp

静岡県西部/愛知県 0120-01-5255 (7:00~18:20)

静岡県中部/東部 0120-06-0617 (7:00~18:20)



優良

優良産業処理業者
浜松市及び静岡県から収集運搬業・
処分業共に優良認定を頂きました。

第五回天竜区・船明ダム周回駅伝大会

リサイクルクリーンからは3チーム(大川工場2チーム、
混合チーム1チーム)が出場し、参加者全員が笑顔でゴール
できました！



チーム
リサイクルクリーン
今年も前進あるのみ！

T-POINT 貯まります！

個人のお客
様対象です

- リサイクルクリーンが収集運搬の場合に限りです。(持込みは対象外です)
- 個人様の解体工事事も対象です
- 100円に対して1ポイント付与します
- ポイントの使用は出来ません

「クリンだよりを見た」とお問合せください

床下点検・シロアリ防除は 株式会社 アイジーコンサルティングへ

その羽アリ、
シロアリかも
しれません。



0120-37-6451 「クリンだよりを見た」と、お問い合わせください。

お客様訪問記 (株)深田建築工房様

深田建築工房は木造の家づくりに情熱を燃やしている工務店です。漆喰、塗り壁、真壁づくりのどっしりとした住宅や野物の梁や無垢の木を多用した伝統工法の家は深田建築工房の熟練された職人技の見せ所。高度な建築技術が息づいています。



静岡県古民家再生協会 西部支部長として活躍

深田貴一氏

深田貴一社長は、大きな視野に立つて優れた伝統工法を継承していくことが重要と考え、「静岡県古民家再生協会」の西部支部長として活躍されています。

「私は、先人が培ってきた日本の住文化の知恵を次世代に引き継ぐため、古民家の再活用を進めています。古民家は先人達の知恵と技術を結集し、それを何世代にも渡り受け継いできたものです。そしてそこには家屋だけでなく日本人が今後何十年何百年先にも渡って残していくべき文化があり、そして何よりも先人達の“想い”が込められています。古民家の保存、再生等、お気軽にご相談ください。」



自然と共生し、人に優しい日本家屋は見た目の美しさもさることながら、耐久性、耐震性、メンテナンス性等、メリットも多彩。先人の知恵が詰まった優れた建築です。

株式会社深田建築工房

☎ 0539-62-6118 磐田市平松409-8

たかが管理票？ とんでもない！ 管理票はとても重要です！

排出事業者に対する措置命令について

今回は、産業廃棄物管理票（通称：マニフェスト伝票）に関して照会確認の重要性を書き、場合によっては排出事業者に対処命令が発出されることもある旨注意喚起をさせていただきましました。今回はもう少し掘り下げてみたいと思います。

まず、「措置命令」は、廃棄物処理法において、被命令者（名宛人）に義務を課す最も重い行政命令（これも不利益処分に含まれる。）です。例えば、①不法投棄②収集運搬・処分業者の不適正大量保管③処分業者の不適正処分等を原因として廃棄物が放置され、その状況が継続すれば著しい環境保全上の支障を生じる可能性がある事象が発生したと仮定します。

この場合、当然にその原因者である行為者に真っ先に支障除去のための措置命令が発出されます。通常命令内容は、投棄や放置された廃棄物の現場からの撤去となります。しかし、①～③のような行為を行う者は、資金力が乏しい場合が多く撤去が完了することは稀です。結果、廃棄物は放置され続け環境保全上の支障が生じる状況は解消されませんので、行政（命令者）は止む無く税金を投入して「行政代執行」により、支障の除去作業を行うことになります。

この規定について、責任範囲拡大の法改正が行われたのが、平成12年です。この改正により、行為者のほか排出事業者や処理に係った許可業者も命令対象者に加えられました。ただし、その適用は①排出事業者が適正な対価を負担していないとき②不正・不適正な処分が行われることを承知していた場合に限られていました。その後、平成15年及び23年の法改正により、被命令者の範囲が拡大され、現在では以下のように非常に厳しいものとなっています。



- 元産廃GメンKAMACHANの「廃棄物くんざんたい」
- (1) 不適正な委託により収集運搬又は処分が行われたときは、その委託者（排出者）
 - (2) 収集運搬又は処分の行程で、以下の管理票に関する義務に違反した者
 - ア、管理票を交付しない者（排出者）
 - イ、規定された事項を記載せず、又は虚偽記載して管理票を交付した者（排出者）
 - ウ、管理票の写しを送付せず、又は虚偽記載して送付した者（収集運搬・処分業者）
 - エ、管理票を処分業者に回付しない（届けない）者（収集運搬業者）
 - オ、管理票又はその写しを保存しなかった者（全ての者）
 - カ、管理票の確認義務に違反し、適切な措置を講じなかった者（排出者）
 - キ、管理票の交付を受けずに産業廃棄物の処理を受託した者（収集運搬・処分業者）
 - (3) 違反行為を指示又はほう助等により、当該処分に関与した者

前回コラムで紹介した事例は、(2)カに該当するものとなります。何れにしても、契約書に不備があるときや管理票に係る規定が遵守されていないときは、排出事業者は、措置命令の対象者となり得ること、莫大な撤去費用の負担と社会的制裁を受ける可能性があることを承知しておくことが必要です。そういう意味で、たかが契約書、たかが管理票ではなく、排出事業者責任を全うする手段として非常に大切なものであることを再認識していただくようお願いします。

バックナンバーも
ご覧下さい！
メルマガで
配信！



休日のもっぱら家族と過ごします。1歳8ヶ月の娘は宝物！娘の笑顔は最高の癒しです。この日は名古屋港水族館へ遠出しました。

20代の若手の模範になれるよう、率先して行動していきます！

袋井工場 課長 太田和伸

2018年5月に、課長職を拝命し、桜台工場から袋井工場へ異動してきました。主任としての2年はあっという間でし、今回の課長拝命は正直驚きました。しかも袋井工場が新しい職場となり、磨き引き締まる思いです。積み込みの方法などと一緒に、袋井は数量が格段に多いですね。また県下最大級の自動選別ラインなど桜台にはなかった機械が設置されているため、まずはその機械について覚えることからスタートしました。

課長とはいえ、まだまだ覚えるべきことが多いですから勉強会にも必ず参加するようにしています。今回は市川工場長が講師となり重機設備のメンテナンスや取り扱いについて講義してくれました。桜台の時の上司でもありましたので相談しやすいですし、課長という責任ある立場になったからこそ、周りの方からも色々教えていただこうと思っています。

12月の繁忙期を乗り越え、年明けは元気に迎えたいものです。2月からは解体工事も増えますし、年度末に向けてもうひと山、大きな波がやってきます。袋井は二十代の若手も4、5人います。構内作業員、ドライバー、そして事務の方と、みんなで力を合わせて、頑張っていきたいと思います。

袋井工場では、バリオセパレーターを搭載し高度選別を行っています



県下最大級の自動選別ラインを持つ処理工場です。バリオセパレータを導入し、さらなる高度な選別が可能となりました。